

令和6年1月29日

弥富市長 安 藤 正 明 様

弥富市総合計画審議会

会 長 藤 井 勉

第2次弥富市総合計画（後期基本計画）について（答申）

令和4年8月29日付け4弥企第12号で諮問のありました第2次弥富市総合計画（後期基本計画）について、当審議会において慎重に審議を重ねた結果、別添のとおり計画案を取りまとめましたので、答申します。

なお、計画の策定及び実施にあたり、下記事項に留意いただき、まちの将来像『地域でつくる「人・自然・文化」の調和 輝く未来へ繋ぐまち・弥富』の実現に向け、着実に取組を進められることを要望します。

記

- 1 急速に進行する人口減少や高齢化への対策を講じるとともに、現在住んでいる市民の暮らしやすさを高めるため、“ひと”と“ひと”とが繋がり、市民一人ひとりが主役となって活躍できる快適なまちづくりを目指すこと。
- 2 新型コロナウイルス感染症の流行により抑制・停滞した市民活動等を「楽しい」を前面に再開し、底上げを図っていくこと。
- 3 コロナ禍により市民自らが正確な情報を収集し、適切な行動に移すことの重要性が再認識されたことに伴い、必要な情報を的確・迅速に、市民ニーズに沿った提供を行うこと。
- 4 社会のデジタル化・DXが急展開し、市民生活の利便性が向上する中、全ての市民がデジタル化の恩恵を享受できるよう、行政分野のDXを推進するとともに、情報格差の解消や情報の入手・利用が困難な方への支援を行うこと。
- 5 後期基本計画に基づき、毎年、具体的な取組について戦略的な実施計画を定め、より効果的・効率的な取組となるよう進捗状況を的確に把握・検証し、市民に寄り添った行政サービスの提供を展開すること。